



社労士のつぶやき(104) 外国人ドライバー

30年くらい前の話ですが、外国人男性と結婚した友人が、えらい剣幕で怒っていました。夫が勤務先の工場で人員整理の対象になって退職し、一念発起で大型自動車の運転免許を取得したそうです。が、どの運送会社も不採用。「外国人差別？」と私が聞くと、「ちゃうねん、未経験ダメやねん。だから夫は面接で『じゃあ僕はどこで経験したらいいんだ！』と訴えたんよ。そしたら担当者は『それもそやね』ってだけ！」そう、昔のドライバーは「経験者のみ」が一般的でした。長距離ドライバーは「トラック野郎」の一番星桃次郎のような「職人」の世界でした。そんなことを思い出したのは、政府が2024年3月に特定技能の職種に自動車運送業を加え、約2万2千人の受け入れを表明し、25年から本格的な稼働が始まったというニュースを観たからです。

●深刻な求人難

日本トラック協会によると、現在ドライバーの数は64万人で、この12年ほぼ横ばいです。でも、アマゾンやメルカリの例を挙げるまでもなく、私たちが肌で実感できるくらい仕事はメチャクチャ増えています。さらに24年4月からの働き方改革で残業や連続運転時間数が制限され、例えば九州から東京までのトラック輸送だと中継点で別のドライバーに交替させないといけないそうです。ある調査機関は、30年度には荷物の36%が届かない「運べない国ニッポン」になると指摘しています。外国人を「救世主扱い」するのも頷ける話。業界最大手のヤマト運輸が、ベトナム人運転手を5年で500人を採用する計画という報道もありました。

●プロ意識を

運送業の交通事故は昔と比べ減ってますが、コロナ禍後は微増しています。今はカーナビなど自動車の性能が上がり、交通網も整備されドライバーの負担は少なくなりました。外国人ドライバーというと「即席」のイメージですが、彼らは日本語や特定技能評価試験、さらに運転免許など多くの課題をちゃんとクリアしています。各社も研修に力を入れており、最新のドライブレコーダーを導入したり日本独自の運転習慣を教えています。でも、積荷は予定通り届くのが当たり前。事故などご法度なのがこの世界。一番星桃次郎のような、人助けで寄り道しても必ず時間通り届けるという「プロ意識」が求められます。外国人ドライバーにこの50年前の映画を見せたら、頑張れば彼のように稼げるんだってモチベーション上がるかも。いや、今どきトラックで公道で競争なんて、完全アウトだなこりゃ。

社会保険労務士 高 龍 弘

燃料カードの価格表【2026年4月分】

AMSカード ※共通利用可能

油種	ENEOS・Shell・COSMO
レギュラー	172.0円
ハイオク	182.0円
軽油	161.0円

【価格は税抜】

ENEOSビジネスカード

油種	ENEOS
レギュラー	156.0円
ハイオク	166.0円
軽油	139.0円

【価格は税抜】

全国共通・燃料カード ※カードはメーカーごとに発行

油種	COSMO	ENEOS	宇佐美
レギュラー	188.6～190.6円	190.4～192.4円	189.0～191.0円
ハイオク	198.6～200.6円	200.4～202.4円	199.0～201.0円
軽油	169.1～171.1円	173.4～175.4円	171.6～173.6円

【価格は税抜】

全国共通・燃料カード ※カードはメーカーごとに発行

油種	ENEOS ウイング	FLEX & TRUST カード (Shell)	宇佐美 U1	エネクスフリート
レギュラー	187.9～189.9円	190.5～192.5円	191.1～193.1円	186.3～188.3円
ハイオク	197.9～199.9円	200.5～202.5円	201.1～203.1円	196.3～198.3円
軽油	167.3～169.3円	173.5～175.5円	168.8～170.8円	168.8～170.8円

【価格は税抜】